

# トレインチャンネル 入稿仕様

## ■データ入稿仕様

- コンテナフォーマット MPEG-2 PS  
※「MPEG-2 TS」の入稿はお受けできません。 ※ファイル拡張子は「.mpg」でご入稿ください。
- 映像ストリームコーデック MPEG-2
- 映像ストリームフレームサイズ 1440×1080(4:3画角コンテンツ)、1920×1080、1366×768、1280×720(16:9画角コンテンツ)
- 映像ストリームアスペクト 4:3(4:3画角コンテンツ)、16:9(16:9画角コンテンツ)
- 映像ストリームビットレート 8Mbps以上～55Mbps以内  
※車両搭載用に入稿いただいた素材を変換いたします。車両内での放映時には720×480(4:3・16:9ともに)ビットレート4Mbps程度の画質となります。
- 音声ストリーム 音声は再生しないため、音声レイヤーの有無は問いません。ただし、音声ありの場合は、以下のいずれかのフォーマットに限ります。  
MPEG-1 Layer2、Liner PCM、DolbyDigital
- コンテンツ秒数 テープ入稿時に付与していただいていた「コンテンツ前後各3秒のクッション」は必要ない仕様となっております。放映秒数ジャストでご入稿ください。

## 〈入稿素材と放映画角の注意点〉

モニターサイズが中央線快速、中央線・総武線各駅停車(4:3)と、山手線、京浜東北線・根岸線、京葉線、埼京線、横浜線、南武線、常磐線各駅停車、横須賀線・総武線快速、ゆりかもめ(16:9)とで異なります。4:3用は中央線快速、中央線・総武線各駅停車で全画面表示、山手線、京浜東北線・根岸線、京葉線、埼京線、横浜線、南武線、常磐線各駅停車、横須賀線・総武線快速、ゆりかもめで両横に黒帯を付けて表示します。16:9用は山手線、京浜東北線・根岸線、京葉線、埼京線、横浜線、南武線、常磐線各駅停車、横須賀線・総武線快速、ゆりかもめで全画面表示、中央線快速、中央線・総武線各駅停車で上下に黒帯を付けて表示します。

入稿時画角	4:3		16:9		
放映時画角	中央線快速、 中央線・総武線各駅停車	山手線、京浜東北線・根岸線、 京葉線、埼京線、横浜線、 南武線、常磐線各駅停車、 横須賀線・総武線快速、 ゆりかもめ	中央線快速、 中央線・総武線各駅停車	山手線、 京浜東北線・根岸線、 横須賀線・総武線快速、 ゆりかもめ	京葉線、埼京線、横浜線、 南武線、常磐線各駅停車
	4:3	4:3	16:9	16:9	16:9
		システムにて両横に黒帯付け	システムにて 上下に黒帯付け		上下に若干黒味付け 放映される映像のサイズは 山手線、京浜東北線・ 根岸線、ゆりかもめと同一です。

※京葉線、埼京線、横浜線、南武線、常磐線各駅停車は16:9で入稿いただいた場合でも、画面上下に若干黒味が入ります。(放映領域は山手線、京浜東北線・根岸線、横須賀線・総武線快速、ゆりかもめと同様) ※詳細は担当までお問い合わせください。

## 〈注意事項〉

- 液晶面が縁より一段奥まっていますので、画面の隅は少々見づらくなります。

# まど上チャンネル 入稿仕様

## ■データ入稿仕様

対応フォーマット	拡張子	解像度	ビットレート	フレームレート	音声	カラーモード
MPEG-2 PS	.mpg	(16:9サイズ) 1920×1080 or 1280×720	5~12Mbps	プログレッシブ または インターレース 29.97fps (59.94i)	音声不要	—
WMV (WMV9) Advanced Profileは非対応	.wmv	(4:3サイズ) 1280×960 両面両端が黒帯となります				
MPEG-4 H.264/AVC*1	MP4	(16:9サイズ) 1920×1080 or 1280×720	1.5~12Mbps			
JPEG*2 JPEG Progressive形式は非対応 JPEG BaseLine形式で 入稿をお願いします。	.jpg	(4:3サイズ) 1280×960 両面両端が黒帯となります 100~200dpi*3	—	—		RGB (CMYK不可)

\*1 フォーマット／情報 : Advanced Video Codec  
プロファイル : Main@L4.1  
ビットレートモード : VBRモード  
モード : CFRモード

\*2 まど上チャンネルで入稿いただく場合、JPEGフォーマットの形式はJPEG BaseLine形式をお願いします。  
JPEG Progressive形式での入稿はできませんので、ご注意ください。

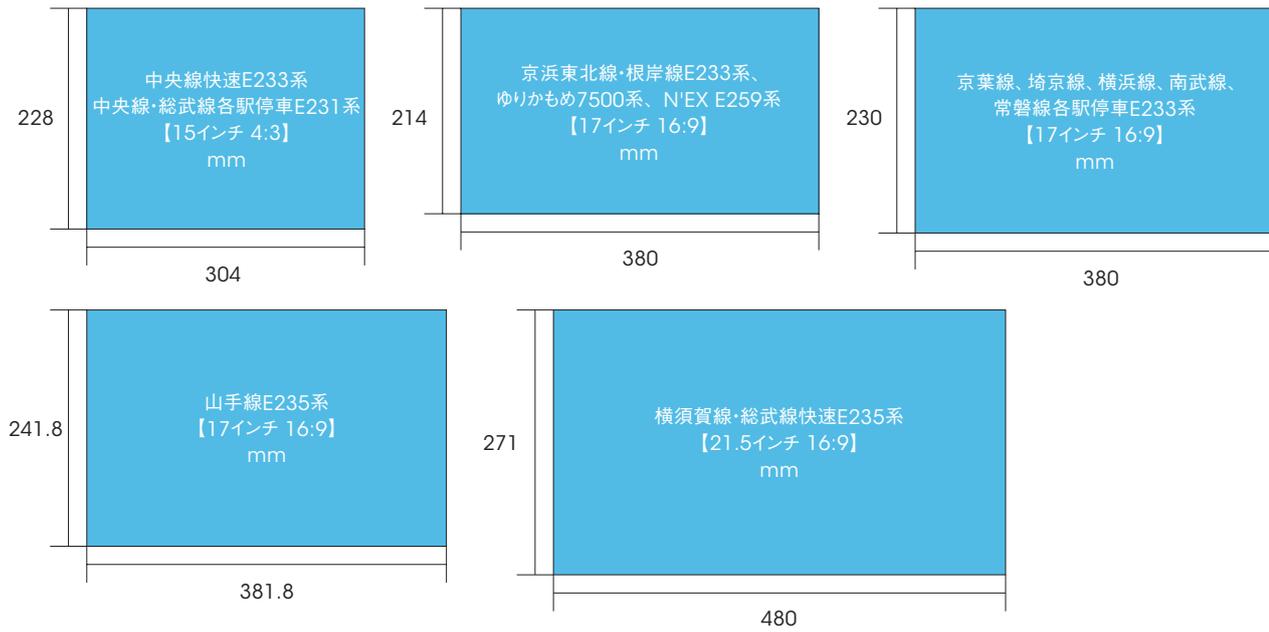
\*3 規定の解像度に満たない、あるいは数値がオーバーしている場合、入稿できませんので、ご注意ください。

## 〈注意事項〉

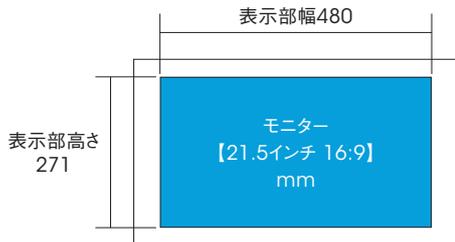
- まど上チャンネル3面を連動させる(例:3面を使用して1つの面と見せるクリエイティブとする)場合でも入稿データは各面ごとに必要となります。  
向かって左、中央、右が分かる形でそれぞれ入稿をお願いします。

## 〈モニターサイズ〉

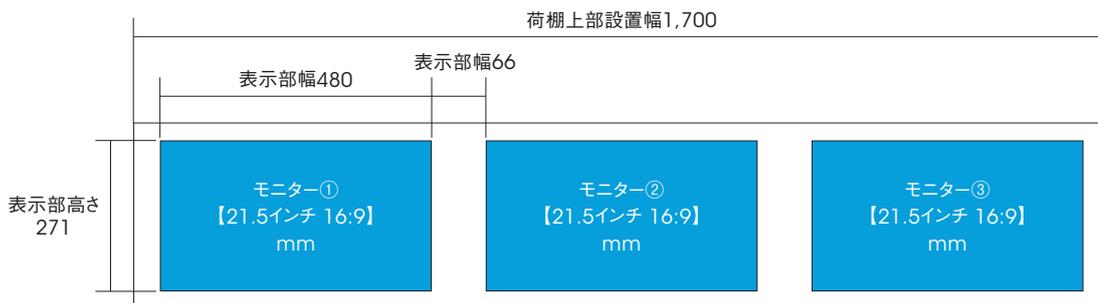
### 【トレインチャンネル】



### 【サイドチャンネル】



### 【まど上チャンネル】



## 〈注意事項〉

### 〈車両サイネージ全般注意事項〉

#### 1. 動画の注意事項(車両サイネージの特性・映像表現について)

- 素材のエンコード等、画質の準備は当方に一任するものとします。
- 当方のシステムにてすべての素材をMPEG-2に変換します。そのため車内での映像は画質的に多少劣化しますので、予めご了承ください。
- 表示される映像は通常のテレビ放送のように内側にトリミングされずに100%表示されます。
- ロゴや文字、図表等は画面隅より上下左右95%程度内側に表示されるよう制作してください。(安全フレームは95%)
- 液晶面が縁より一段奥まっていますので、画面の隅は少々見づらくなります。
- 車内でのフルHDコンテンツ表示はできないため、HDカムの画質は当方に準備します。
- システム、ディスプレイ、MPEG-2のエンコード等の性質上、以下のような映像表現は再現性が低くなる可能性があります。別の表現手法を用いるか、事前にご相談ください。
  - ✓文字スーパー等の横スクロールする速い動き
  - ✓明度差が小さいものの組み合わせ 例)：淡いグラデーション、エンボス、同系色の影等
  - ✓細いライン(下地の明度が高いものは別系統の色でも表現されにくくなります)
  - ✓明度のごく高いものはとび気味に、反対に低いものはつぶれ気味になります。
  - ✓赤の色表現(明度・彩度の高い赤は再現性が低くなる場合があります。)
- 緊急伝送等、未充足コンテンツが発生した場合、一定期間画面の同期(シンクロ放映)がずれる可能性があります。
- オペレーションやシステムに過度な負荷が掛かる放映パターンは、ご希望に添えない場合があります。

#### 2. 審査・入稿について

- 放映素材について、放映前に弊社意匠審査が必要です。
- 電車内での公共性の高い放映のため、番組の企画、広告枠の設定、編成等に渡る一切についての編成権は当社が保持しています。
- 車内液晶画面の特性により、モニター上に表現されにくいと思われる手法、動き等があります。
- お客さまの身体への影響に配慮し、細かく点滅する映像や、急激に変化する映像手法、明度・輝度が極度に高いものはご修正いただく場合がございます。事前にご相談ください。
- 入稿素材に関しては既定の仕様に沿ってください。
- 放映期間中に、急遽素材の変更や削除をする場合や入稿期限に間に合わなかった場合には別途規定の料金がかかります。
- 上記のような緊急作業をご依頼いただいた場合、ご要望にお応えできない可能性がありますのでご了承ください。

#### 3. 電車の運行とシステムについて

- 車両故障や事故等のトラブルで運行が変更・中止となる場合、また運行回数の少ない日や終日運休される場合がありますので予めご了承ください。この場合、広告料金の変更対象にはなりません。
- システム上の理由から、一部または全編成にて放映できなくなる可能性があります。この場合もまた、広告料金変更の対象にはなりません。

#### 4. 申込と放映について

- 1申込につき、1商品、1サービスを基本とします。
- 販売・放映する1週間は月曜日から日曜日までとなります。
- すべての素材は1週間に1度の素材切換えが可能です。(月曜日更新となります)
- 販売枠数は増減する場合がございます。
- まど上チャンネルについては、1箇所3面を1セットとし、全箇所セットでロールにて放映致します。

### 〈オプションメニューに関する注意事項〉

- 切り替えの併用について  
以下の組み合わせは併用が可能となります。
  - 順番くり返し×曜日指定
  - 曜日指定×時間帯指定※順番くり返しと時間帯指定の併用はできません。
- 特殊な放映方法について  
放映パターンの併用をご希望の場合は事前担当までお問い合わせください。